

エッセー

自然が育む



子どもにとって冒険教育を通して自然の大きな力や営みを体で直接体験することは、その後のさまざまなものに挑もうとするチャレンジ精神を身に付けたり、自然との付き合い方などを考える上で大切な学びの機会だと考えます。

冒険プログラムというと、登山や海、ロッククライミングなどの専門的なプログラムを考えたがちです。プロが提供するプログラムは、確かに良い経験となり成果も大きいのですが、期間や費用を

夜のアドベンチャー 「親子でナイトハイク」に チャレンジしよう



家族みんなで出掛けるナイトハイク

考えると毎日というわけにはいきません。

一度「冒険」というでもチャレンジできることが意外と多くあると考
キーワードで考えたてています。子どもは本能的に安心、安定を求め

ますので、普段と違う時間帯、場所を変えるだけで冒険が始まります。

では、親子できょうかの目は暗い所に慣れるまで5分ほどかかります。必要がなければ、なるべく懐中電灯を消して歩き

ましょう。

その名は「親子でナイトハイク」。親子で夜に歩いたのはいつか考えると、意外と機会がないものですよね。ナイトハイ

クを良い経験にするには何点かコツがあります。次に挙げるポイントを考えながらチャレンジしてみしましょう。

①車などの危険の少ない場所を選ぶ。
②なるべく懐中電灯はつけない。
③時々静かに五感を働かせて周囲を見る。

①は交通量の少ない所を選び、反射たすきなど

（尼崎市立美方高原自然の家所長 田中誉人）